

3-3-13-5 中央採血室

1.概 要

中央採血室は、総合診療部、看護部、臨床検査部にて運営している。 主な業務は、乳幼児、幼児、学童、妊婦等の採血ならび採血介助、採尿・採便等の受付、病棟用採血管の準備がある。

乳幼児・幼児の採血は難しく、熟練を要する。採血部位は大人と同様に両腕正中静脈であるが採血困難な場合は手背の表在静脈から針採血（通称・ポタポタ）で実施している。

2.稼働状況

採血件数はここ数年前年度をわずかに上回る傾向であったが23年度は7%の増加となった。また、採血患者の内訳は、6歳未満（3歳未満 5308人 3歳以上6歳未満 3857人）の患者は9,165人と全体の26%を占める。6歳未満の採血には介助者が必要であり、また、採血に時間を要するため、待合フロアにおける混雑や待ち時間の遅延となり、診療にも影響を及ぼす要因となった。この事により採血時間の緩和に向けた対策として非常勤看護師2名の採用が認められた。また、研究採血の依頼も年々増加している。今後研究採血については新たな対策が求められる。

外来採血運営状況										
	19年度		20年度		21年度		22年度		23年度	
	件数		件数	前年度比	件数	前年度比	件数	前年度比	件数	前年度比
★3歳未満	4852		4840	100%	4864	100%	4932	101%	5308	108%
★3歳以上～6歳未満	3288		3243	99%	3338	103%	3579	107%	3857	108%
★学童～成人	22155		23252	105%	24209	104%	24189	100%	25848	107%
合計	30295		31335	103%	32411	103%	32700	101%	35013	107%

